

<現金について>

1 簿記で現金として扱われるもの……簿記で現金として扱われるものには、通貨(紙幣・硬貨)のほかに、他人振り出しの小切手・送金小切手などがある。

2 現金に関する取引……現金に関する取引については、現金勘定(資産)を用いて処理する。

例1 現金を受け取ったとき 1/10 水戸商店に対する売掛金 ¥50,000 を、現金で受け取った。
(借) 現金 50,000 (貸) 売掛金 50,000

例2 現金を支払ったとき 1/14 鹿嶋商店に対する買掛金 ¥40,000 を、現金で支払った。
(借) 買掛金 40,000 (貸) 現金 40,000

現金	
前期繰越 10,000	1/14 買掛金 40,000
1/10 売掛金 50,000	
	残高 ¥20,000

3 現金出納帳
現金に関する取引の明細を記入する補助簿を現金出納帳という。
取引先名・取引内容などの取引の明細を記入する

平成〇年	摘要	収入	支出	残高
1	1 前月繰越	10,000		10,000
10	水戸商店から売掛金回収 現金受け取り	50,000		60,000
14	鹿嶋商店に買掛金支払い		40,000	20,000
31	次月繰越			20,000
	繰越記入は最終残高を記入する	60,000	40,000	
2	1 前月繰越	20,000		20,000

4 主要簿と補助簿
(1) 主要簿……すべての取引を記入する総勘定元帳と仕訳帳を主要簿という。
(2) 補助簿……総勘定元帳の記録を補う役割をもつ帳簿を補助簿という。
(例) 現金出納帳：当座預金出納帳・仕入帳・売上帳など

<練習問題>

宇都宮商店の下記の取引について、

- (1) 仕訳帳に記入して、総勘定元帳の現金勘定に転記しなさい。(仕訳帳の小書きは省略する。)
- (2) 現金出納帳に記入して、締め切りなさい。なお、開始記入も示すこと。
1/月6日 足利商店から商品 ¥30,000 を仕入れ、代金は現金で支払った。
29日 日光商店に対する売掛金の一部 ¥200,000 を、同店振り出しの小切手で受け取った。

平成〇年	摘要	借方	貸方
1	1 前期繰越高		4,190,000

総勘定元帳
現金

平成〇年	摘要	借方	貸方
1	1 前期繰越	560,000	

現金出納帳

平成〇年	摘要	収入	支出	残高
1	1 前月繰越	560,000		560,000